

# 埋蔵文化財 年報44

令和 6 年 度



土浦市中道南遺跡第 18 号竪穴建物跡出土の塔鉢形合子（蓋）

公益財団法人茨城県教育財団

## 序

茨城県は、奈良時代の『常陸國風土記』に「それ常陸の国は、堺は是大きく、地もまた緬かにして、土壤も沃墳え、原野も肥えて、壑発く処なり。山海の利ありて、人々自得に、家々にぎはえり。」と書かれているように、いにしえから自然に恵まれた環境にあり、原始時代から人びとが生活を営んでいた痕跡、すなわち埋蔵文化財（遺跡）が数多く残されています。

公益財団法人茨城県教育財団は、昭和 52 年度から国や県など各事業者の委託を受けて埋蔵文化財の発掘調査と整理事業等を実施し、651 か所の埋蔵文化財の発掘調査と、481 冊の報告書を刊行してきました。また、普及・啓発事業も積極的に実施し、本県の埋蔵文化財保護に大きく寄与してきたものと自負しております。

当財団としましては、さらに精度の高い発掘調査を実施し、報告書の刊行に努めるとともに、調査研究や普及啓発にも力を入れ、埋蔵文化財の保護と活用により一層取り組んでまいりたいと考えております。

この年報は、当財団における令和 6 年度の発掘調査・整理事業の成果・各種事業の概要を掲載したものです。本誌が、当財団における埋蔵文化財業務をご理解いただくとともに、埋蔵文化財保護の意義に対する理解を深めていただく一助となれば幸いです。

終わりに、日ごろ当財団の埋蔵文化財発掘調査・整理事業に対しましてご協力をいただいております関係機関の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 9 月

公益財団法人茨城県教育財団

理 事 長 森 作 宜 民

# 目 次

序	
目 次	
1 埋蔵文化財担当組織の概要	1
(1) 所在地	(1)
(2) 沿 革	(1)
(3) 事 業	(1)
(4) 組 織	(1)
(5) 令和6年度埋蔵文化財担当職員一覧	(2)
2 令和6年度の事業概要	3
(1) 発掘調査及び整理事業	(3)
(2) 広報活動事業	(4)
(3) 研修事業	(11)
3 令和6年度調査遺跡の概要	13
(1) 関本中栗野城跡	(13)
(2) 中道南遺跡	(13)
(3) 清水遺跡	(14)
(4) 久保台遺跡	(14)
(5) 小鶴西遺跡	(15)
(6) 谷田部陣場西遺跡	(15)
(7) 西明遺跡	(16)
(8) 古房地遺跡	(16)
(9) 手賀升形遺跡	(17)
(10) 鳳原遺跡	(17)
(11) 根方遺跡・諏訪寺院跡	(18)
(12) 小金井古墳群	(18)
4 令和6年度整理遺跡の概要	19

## 1 埋蔵文化財担当組織の概要

### (1) 所在地

〒310-0911 茨城県水戸市見和1丁目356番地の2  
茨城県水戸生涯学習センター分館内

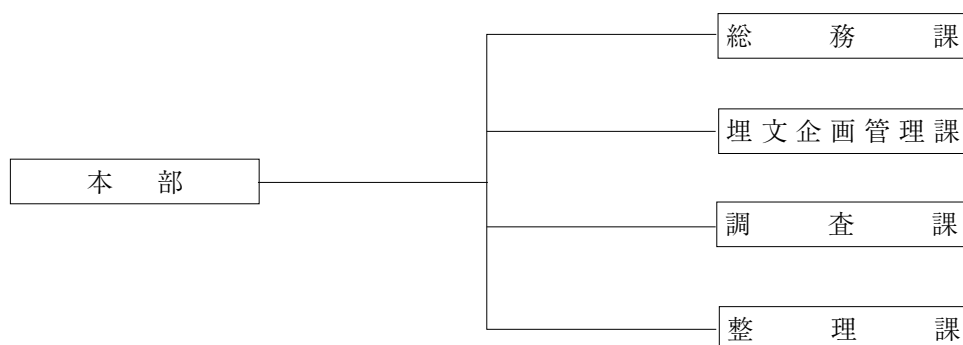
### (2) 沿革

昭和44年12月1日 財団法人茨城県教育財団が設立される。  
昭和52年4月1日 当教育財団本部事務局に、埋蔵文化財担当課として、調査課が設置される。  
平成2年4月1日 教育財団本部埋蔵文化財担当組織の改正に伴い、埋蔵文化財部が設置され、部内に、企画管理課・調査課・整理課の3課を設置する。  
平成4年2月24日 本部事務局移転(水戸市南町3丁目4の57から水戸市見和1丁目356番地の2へ)  
平成4年4月1日 埋蔵文化財部内に経理課が設置され、4課となる。  
平成7年4月1日 常磐新線関連事業に伴い、調査第二課が設置され5課となる。  
平成13年4月1日 事業量の増加に伴い、整理第二課が設置され6課となる。  
平成15年4月1日 事業量の減少に伴い、調査第一課・第二課が統合され調査課となる。  
平成19年4月1日 事業量の減少に伴い、整理第一課・第二課が統合され整理課となる。  
平成20年4月1日 事業量の減少に伴い、企画管理課・経理課が統合され企画管理課となる。  
平成24年4月1日 公益財団法人へ移行し、法人名を公益財団法人茨城県教育財団と変更する。  
かつ、埋蔵文化財部を廃止し、企画管理課を埋文企画管理課と変更する。

### (3) 事業

- ア 国・県等が行う開発事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査
- イ 発掘調査に伴い出土した遺物及び記録類の整理
- ウ 埋蔵文化財調査報告書の刊行及び資料の保存
- エ 埋蔵文化財への理解と啓発のための広報

### (4) 組織



(5) 令和6年度埋蔵文化財担当職員一覧

事務局 長 郡司 寿

埋文企画管理課

主査兼埋文企画管理課長	白田 正子	課の総括
次席調査員	内堀 団	事業の調整・進行管理
主 事	鈴木 優大	予算の執行
主 事	赤須 美琴	同 上
埋蔵文化財指導員	檜村 宣行	調査・整理の指導・助言
事務管理員	奥村 順子	予算の執行
事務管理員	藤田 桂子	同 上
事務管理員	高野みづ穂	同 上

調 査 課

調査課長	駒沢 悦郎	課の総括	
首席調査員兼班長	坂本 勝彦	第1班の総括	
首席調査員兼班長	三浦 裕介	第2班の総括	
次席調査員	山崎絵美子	調 査 員	平石 尚和
次席調査員	鈴木 肇	調 査 員	近江屋成陽
次席調査員	坪沼 利幸	調 査 員	植木 貴志（～8月）
次席調査員	土橋 智夫	調 査 員	鹿島 直樹
次席調査員	盛野 浩一	調 査 員	関口 翔太
調 査 員	萩原 宏季	調 査 員	簗田 萌百
調 査 員	根本 佑	嘱託調査員	山本賢一郎
調 査 員	仙波 亨	嘱託調査員	飯泉 達司
調 査 員	梶山 雅彦		

整 理 課

整理課長	櫻井 完介	課の総括
次席調査員	江原美奈子	
次席調査員	田村 雅樹	
調 査 員	天野 早苗	
調 査 員	皆川 貴之	
調 査 員	櫻井 明理	
嘱託調査員	吹野富美夫	
嘱託調査員	島田 和宏	
事務管理員	関谷 雅子	

## 2 令和6年度の事業概要

### (1) 発掘調査及び整理事業

委託者	事業名	発掘調査事業			整理事業	受託金 (千円)
		遺跡名／所在地	面積㎡	遺跡の概要	遺跡名／所在地	
国土交通省	一般国道6号勿来バイパス建設事業	関本中栗野城跡／北茨城市	10,552	中世の山城跡		144,067
	一般国道6号千代田石岡バイパス建設事業				東田中遺跡／石岡市	
	一般国道6号牛久土浦バイパス建設事業	中道南遺跡／土浦市	4,065	古墳時代中期から平安時代の集落跡		
	境町利根川左岸防災ステーション事業	清水遺跡／境町	3,725	縄文時代・古墳時代前期・平安時代の集落跡		
茨城県	一般県道稲田友部線道路改良事業	久保台遺跡／笠間市	6,489	古墳時代から平安時代にかけての集落跡		
	主要地方道大洗友部線道路整備事業	小鶴西遺跡／茨城町	1,447	縄文時代・古墳時代の集落跡と中世の城館跡		
	一般県道静常陸大宮線道路整備事業				下大賀遺跡／那珂市	
	一般国道118号道路改築事業				下大賀遺跡／那珂市	
	主要地方道取手つくば線道路新設事業				鎌田遺跡・三條院城跡／つくばみらい市	
	島名・福田坪一体型特定土地区画整理事業	谷田部陣場西遺跡／つくば市	29,039 (19,848)	縄文時代中期・古墳時代の集落跡		
					島名本田遺跡／つくば市	
					島名境松遺跡／つくば市	
	上河原崎・中西特定土地区画整理事業				下河原崎谷中台遺跡・下河原崎高山古墳群・下河原崎高山遺跡／つくば市	
	主要地方道筑西つくば線バイパス道路改築事業	西明遺跡／筑西市	2,870	古墳時代の集落跡。縄文時代・室町時代にも断続的に土地利用		
	一般国道245号・日立港区北拡幅事業	古房地遺跡／日立市	1,403	奈良・平安時代の集落跡		
	都市計画道路鮎川停車場線整備事業				八反遺跡／日立市	
	主要地方道水戸神栖線歩道整備事業	手賀升形遺跡／行方市	1,248	道路跡の一部と推測		
	主要地方道水戸鉾田佐原線バイパス整備事業				鶴ヶ居貝塚／行方市	

委託者	事業名	発掘調査事業			整理事業	受託金 (千円)
		遺跡名／所在地	面積㎡	遺跡の概要	遺跡名／所在地	
茨城県	主要地方道竜ヶ崎阿見線バイパス整備事業	鳳原遺跡／牛久市	10,614	古墳時代から平安時代の集落跡		691,394
	一般県道稲敷阿見線現道拡幅工事	根方遺跡・諏訪寺院跡／阿見町	2,169	寺院跡		
	県道取手豊岡線バイパス整備工事				籠沼遺跡・籠場遺跡／常総市	
	国道354号古河境バイパス整備事業	小金井古墳群／境町	1,977 (988)	古墳時代前期方墳		
	主要地方道結城坂東線バイパス整備事業				談義所遺跡・長丁遺跡／坂東市	
	合 計	11 市町／13 遺跡	75,598 (65,418)		8 市／16 遺跡	835,461

※ 面積の( )は、本年度調査終了面積を示す。

## (2) 広報活動事業

### ア 遺跡紹介展

テ ー マ	期 間	場 所	参加人数
発掘！いばらき 2024	令和7年 2月6日(木)～24日(月)	北茨城市歴史民俗資料館	1,242 名

### イ 調査成果報告会

テ ー マ	期 間	場 所	参加人数
調査成果報告会 2024	令和7年 3月15日(土)	茨城県立図書館	160 名

### ウ 現地説明会等

遺 跡 名	会 場	所 在 地	期 日	参加人数
古房地遺跡 (成果展示会)	日立市久慈交流センター	日立市みなと町	令和6年7月24～30日	150 名
久保台遺跡	現地	笠間市本戸	令和6年8月25日	50 名
中道南遺跡 (成果報告会)	茨城県埋蔵文化財センター	城里町北方	令和6年9月8～14日	201 名
関本中栗野城跡 (成果展示会)	北茨城市歴史民俗史料館	北茨城市磯原町	令和6年9月22～27日	167 名
根方遺跡・諏訪寺院跡	現地	阿見町追原	令和6年12月14日	70 名
清水遺跡	現地	境町塚崎	令和6年12月21日	49 名
谷田部陣場西遺跡	現地	つくば市谷田部	令和7年3月8日	160 名
鳳原遺跡	現地	牛久市島田町	令和7年3月8日	108 名
合 計				955 名

エ 出前授業、講師派遣等

派遣先	講師	内 容	期 日	参加人数
県立歴史館講堂	駒沢悦郎	茨城考古学協会第46回研究発表会「つくば市上境旭台貝塚の調査成果」	令和6年6月22日(土)	54名
つくば市谷田部陣場西遺跡	駒沢悦郎	県文化課埋蔵文化財調査研修会調査実習	令和6年7月30日(火)	12名
県埋蔵文化財センター	櫻井完介	県文化課埋蔵文化財調査研修会整理実習	令和6年8月8日(木)	1名
北茨城市歴史民俗史料館	樫村宣行	遺跡紹介展の展示解説	令和7年2月18日(火)	15名
合 計				95名

オ 発掘・整理体験、インターンシップの受け入れ

団 体 名	期 日	遺跡名・施設名	参加人数
ラーケーション	令和6年6月11日(火)	つくば市谷田部陣場西遺跡	7名
ラーケーション	令和6年6月19日(水)、20日(木)、21日(金)、26日(水)	牛久市鳳原遺跡	71名
個人	令和6年7月17日(水)	牛久市鳳原遺跡	1名
県立笠間高等学校	令和6年7月23日(火)	つくば市谷田部陣場西遺跡	19名
城里町立桂中学校(職場体験)	令和6年7月23・24日(火・水)	県埋蔵文化財センター、埋蔵文化財整理センター	1名
個人(大学院生インターンシップ)	令和6年7月31日(水)	笠間市久保台遺跡	1名
ドキ土器体験ツアー	令和6年8月4日(日)	埋蔵文化財整理センター	36名
個人(大学生インターンシップ)	令和6年8月5～9日(月～金)、8月16・19・20日(金・月・火)	笠間市久保台遺跡	1名
個人(県主催インターンシップ)	令和6年8月6・7日(火・水)	県埋蔵文化財センター	1名
個人	令和6年12月4日(水)	つくば市谷田部陣場西遺跡	2名
古河市駒羽根小学校	令和6年12月20日(金)	境町清水遺跡	40名
ラーケーション	令和7年1月22日(水)	茨城町小鶴西遺跡	9名
合 計			189名

カ 調査遺跡・整理施設の見学受け入れ

団 体 名	期 日	場 所	参加人数
個人	令和6年6月6日(木)	北茨城市関本中栗野城跡	2名
個人	令和6年6月17日(月)	北茨城市関本中栗野城跡	1名
県中世城館跡総合調査県北部会	令和6年7月8日(月)	北茨城市関本中栗野城跡	6名
県立笠間高等学校	令和6年7月23・24日(火・水)	埋蔵文化財整理センター	19名
個人	令和6年7月29日(月)	つくば市谷田部陣場西遺跡	2名



団 体 名	期 日	場 所	参加人数
牛久市環境経済部未来創造課文化財・シャトー活用推進室	令和6年8月2日（金）	牛久市鳳原遺跡	2名
牛久市教育委員会	令和6年8月2日（金）	牛久市鳳原遺跡	30名
個人	令和6年8月8日（木）	北茨城市関本中栗野城跡	1名
個人	令和6年8月21日（水）	北茨城市関本中栗野城跡	1名
国土交通省常総国道事務所	令和6年8月23日（金）	土浦市中道南遺跡	8名
奥野歴史研究会	令和6年10月25日（金）	牛久市鳳原遺跡	17名
土浦土木事務所つくば支所（つくば市香取台小学校）	令和6年11月20日（水）	つくば市谷田部陣場西遺跡	102名
個人	令和6年12月17日（火）	阿見町根方遺跡・諏訪寺院跡	1名
個人	令和7年1月17日（金）	阿見町根方遺跡・諏訪寺院跡	2名
合 計		14団体	194名

ク 資料の貸出及び提供

申請者	目的・掲載物名	遺跡名等	資料の種類	点数
茨城県考古学協会	第46回茨城県考古学協会研究発表会資料	つくば市上境旭台貝塚5（459集）	細線格子目有脚木胎漆器実測図	1点
水戸市教育委員会	令和6年度企画展「鐵－古代水戸の鉄生産－」	石岡市鹿の子C遺跡（20集）	第3号連房式竪穴遺構跡遺物出土状況写真	1点
			第3号連房式竪穴遺構1号鍛冶炉跡写真	1点
			3号連房式竪穴遺構完掘写真	1点
		土浦市原田北遺跡（80集）	第62号住居跡完掘写真	1点
			第62号住居跡遺物出土状況写真	2点
		水戸市十万原遺跡（179集）	第1号鍛冶工房跡完掘写真	1点
			第1号鍛冶工房跡遺物出土状況写真	1点
			第1号鍛冶工房跡実測図	1点
つくば市教育委員会	「つくばちびっ子博士2024」での紹介	つくば市金田西遺跡・金田西坪B遺跡・九重東岡廃寺（209集）	金田西遺跡、九重東岡廃寺遠景写真	1点
			金田西遺跡建物群A区全景写真	1点
東京都大田区立郷土博物館	特別展「矢を放て！ - 関東の弓矢、一万年 -」の展示パネルと展示図録	石岡市鹿の子C遺跡（20集）	遺跡全景写真	1点
つくば市教育委員会	令和6年度文化財巡回企画展「中根・金田台地区の遺跡」ネルとパンフレット	つくば市金田西遺跡・金田西坪B遺跡・九重東岡廃寺（209集）	つくば市金田西遺跡・九重東岡廃寺遠景写真	1点

申請者	目的・掲載物名	遺跡名等	資料の種類	点数
つくば市教育委員会	令和6年度文化財巡回企画展「中根・金田台地区の遺跡」ネルとパンフレット	つくば市上野古屋敷遺跡1（285集）	調査区中央部・西部完掘状況写真	1点
		つくば市金田西坪B遺跡（449集）	平成28年度調査区遠景写真	1点
		つくば市金田西坪B遺跡（449集）	平成29年度調査区遠景写真	1点
		つくば市上境旭台貝塚5（459集）	東北産の頁岩を主体とした石器群写真	1点
			第4・5号遺物包含層第V層遺物出土状況写真	1点
那珂市歴史民俗資料館	那珂市史「地誌編」	五霞町冬木A・B貝塚（9集）	調査風景	1点
岡山大学大学院生	「文化施設におけるマスコットキャラクターの歴史と特徴」の研究		マスコットキャラクター「かすみちゃん」	1点
つくば市教育委員会	令和6年度文化財巡回企画展「中根・金田台地区の遺跡」の展示パネルとパンフレット	つくば市金田西坪B遺跡2（449集）	遺構全体図	1点
			第28号掘立柱建物跡写真	1点
		つくば市上野古屋敷遺跡4（334集）	遺構全体図	1点
		つくば市上境滝の台古墳群（450集）	第4号石器集中地点遺物出土状況写真	1点
			第2・3号石器集中地点出土石器写真	1点
			第4号石器集中地点出土石器写真	1点
			第6号石器集中地点外出土石器写真	1点
			集中地点外出土石器写真	1点
		つくば市上境旭台貝塚5（459集）	第1号石器集中地点遺物出土状況写真	1点
			第4・5号遺物包含層第V層出土漆器、木器、編組製品写真	1点
			第4・5号遺物包含層第V層出土漆器写真	4点

申請者	目的・掲載物名	遺跡名等	資料の種類	点数
つくば市教育委員会	令和6年度文化財巡回企画展「中根・金田台地区の遺跡」の展示パネルとパンフレット	つくば市上境旭台貝塚5（459集）	遺構全体図	1点
株式会社雄山閣	「考古学ニュース」	土浦市中道南遺跡出土の塔鉢形合子	記事	1点
JTB パブリッシング	いばキラ TV「下河原崎高山古墳群第5号墳の発掘調査」をるるぶチャンネルに掲載	つくば市下河原崎高山古墳群第5号墳	映像	1点
鹿嶋市文化スポーツ振興事業団	令和6年度冬季ココシカ特別展「鹿島郷と沼尾郷」	鹿嶋市御園生遺跡(200集)	遺跡遠景写真	1点
			第49号住居跡出土青銅製柄杓写真	1点
			第51号住居跡出土土師器杯写真	1点
			第58号住居跡遺物出土状況写真	1点
			第67号住居跡出土土師器杯写真	1点
			第87号住居跡出土瓦写真	1点
			第1号土坑墓出土埴写真	1点
		鹿嶋市宮中野古墳群(424集)	平成26・27年度調査区全景写真	1点
			第32号堅穴建物跡炭化材出土状況写真	1点
			第1号火葬墓土層断面写真	1点
			第221号土坑遺物出土状況写真	1点
茨城県立歴史館	開館50周年記念特別展「名品ゾクゾク－歴史館の半世紀－」	土浦市中道南遺跡	塔鉢形合子	1点
石岡市教育委員会	藝文学苑オープン講座「常陸国府石岡の歴史」	石岡市鹿の子C遺跡(20集)	遺跡全景空撮写真	1点
			第1号長屋跡全景写真	1点
			第3号長屋跡1号炉全景写真	1点
			第3号長屋跡1号炉セクション写真	1点
笠間市教育委員会	「かさま歴史ブックレット」7号の冊子	水戸市白石遺跡(82集)	遺跡全景写真	1点
			堀・溝配置図（付図2）	1点

申請者	目的・掲載物名	遺跡名等	資料の種類	点数
戎光祥出版株式会社	茨城県立歴史館編「図説 常陸佐竹氏」	東海村村松白根遺跡(250 集)	遺跡全景写真	1 点
			第 14 号建物跡全景写真	1 点
			第 18 号建物跡全景写真	1 点
	茨城県立歴史館編「図説 常陸佐竹氏」	ひたちなか市沢田遺跡（普及版）	遺跡全景空撮写真	1 点
株式会社アマゾンラテルナ	NHK 総合「日本最強の城スペシャル」第 18 弾	茨城町小幡城跡他 4 遺跡（314 集）	前新堀遺跡遠景写真	1 点
			前新堀 B 遺跡全景写真	1 点
			前新堀 B 遺跡堀の作業風景写真	2 点
茨城県教育庁総務企画部文化課	茨城県中世城館総合調査成果発表会「茨城縣城郭サミットー県北編ー」	北茨城市関本中栗野城跡	遺跡概要・調査成果パネル	1 点
			第 1・2・5 号曲輪の調査成果パネル	1 点
			調査区空撮写真パネル	1 点
			第 1・2 号曲輪写真パネル	1 点
新潟県津南町教育委員会	令和 7 年度開館予定の町埋文センターで使用	茨城町大戸下郷遺跡(257 集)	第 159 号住居跡出土遺物写真(巻頭)	1 点
土浦土木事務所つくば支所	内部資料として	つくば市谷田部陣場西遺跡	C 区空撮写真	3 点
小美玉市生涯教育課	広報おみたま 2 月号「小美玉市の歴史を知ろう 72」	小美玉市館野遺跡(451 集)	空撮遠景写真	1 点
			HG1-41 の尖底土器の写真	1 点
			本文 P48 の尖底土器の実測図	1 点
国土交通省常陸河川国道事務所	広報「国道 6 号バイパス」	石岡市東田中遺跡	縄文土器の出土状況写真	5 点
株式会社アフロ	令和 9 年度高等学校用教科書「日本史探求」(東京書籍株式会社発行)	東海村村松白根遺跡(250 集)	枝付き永楽通宝写真	1 点
常陸大宮市教育委員会	「常陸大宮市史 資料編 1 考古」	那珂市下大賀遺跡 3(452 集)	緑釉陶器写真	1 点
		常陸大宮市下村田遺跡(110 集)	遺跡空撮全景写真	1 点
			第 9 号住居跡出土遺物実測図	1 点
		日立市十王堂遺跡(集)	第 365 号土坑写真	1 点
		ひたちなか市差洪遺跡(集)	土壌墓群	1 点

申請者	目的・掲載物名	遺跡名等	資料の種類	点数
常陸大宮市教育委員会	「常陸大宮市史 資料編1 考古」	常陸大宮市上岩瀬富士山遺跡	第2号住居跡遺物出土状況写真	2点
取手市教育委員会	取手市埋蔵文化財センター 第54回企画展「近世を掘る ー地下からわかる取手宿ー」	取手市取手宿跡1 (385集)	遺跡施全景写真	1点
			街道沿いにあった礎石建物跡写真	1点
		取手市取手宿跡1 (385集)	火災があった様子を伝える土坑写真	1点
			調査B区全景写真	1点
			第5号土坑遺物出土状況写真	1点
		取手市取手宿跡1 (385集)	第17号土坑遺物出土状況写真	1点
			取手宿跡調査区設定図	1点
		取手市取手宿跡2 (409集)	調査B区西部全景写真	1点
			工夫して建てた建物の基礎写真	1点
			火災があった礎石建物跡写真	1点
			調査F区全景写真	1点
			第28号土坑完掘状況写真	1点
			第3号溝跡完掘状況写真	1点
			第18号礎石実測図	1点
			調査区全体図	1点
			第28号土坑実測図	1点
		取手市米田水塚群1号塚 (455集)	調査遠景写真	1点
			平坦面に築かれた礎石建物跡写真	1点
			第2号礎石建物跡土層断面写真	1点
			第1号水塚出土遺物写真	1点
			遺構全体図	1点

申請者	目的・掲載物名	遺跡名等	資料の種類	点数
小美玉市教育委員会	広報おみたま4月号「小美玉市の歴史を知らう 73」	小美玉市並木新田台北遺跡（451集）	調査区遠景写真	1点
			第9号竪穴建物跡の写真	1点
			広口壺実測図（105頁 No2）	1点
		小美玉市並木新田台北遺跡（451集）	広口壺実測図（105頁 No3）	1点


### (3) 研修事業

	全 体 研 修	課内研修等	遺跡相互研修	そ の 他 (新任研修, 講習会, 全埋協等)
4	2日 ・埋蔵文化財全体会 「運営方針」 「調査・整理年間計画」等			5日 ・基礎課程研修第1期（講義） 鈴木・坪沼・土橋・平石・梶山・飯泉・鹿島・関口・箕田 10日 ・不整地運搬車特別教育講習 鈴木・坪沼・土橋・平石・梶山・飯泉・鹿島・関口・箕田
5	31日 ・整理遺跡検討会			5日 ・関東考古学フェア第1回実行委員会（メール開催）
6			11日 6名	6・7日 ・基礎課程研修第2期（講義） 鈴木・坪沼・土橋・関口・箕田 13・14日 ・全埋協総会（福島市） 森作・白田・櫻井 22日 ・全埋協関東ブロック遺跡発表会（千葉県立中央博物館） 26日 ・教育庁、県立学校等職員人権教育研修会 天野 28日 ・埋文50周年記念事業実行委員会
7		26日 ・整理課内研修 「出土遺物からみた鎌田遺跡の性格について」 講師：津野仁氏（日本考古学協会員）	11日 2名 16日 6名	4日 ・全埋協デジタル技術等活用推進委員会（ウェブ会議） 内堀 19日 ・埋文デジタル推進委員会 23・24日 ・安全衛生推進者講習 土橋・坪沼 24～26日 ・一種衛生管理者免許試験備講習 根本 26日 ・全埋協関東ブロック第1回協議会（東京都） 白田・内堀
8	2日 ・調査遺跡検討会			8・9日 ・応用研修 山崎 22・23日 ・職長、安全衛生責任者教育 山崎・櫻井 30日 ・埋文50周年記念事業実行委員会


	全 体 研 修	課内研修等	遺跡相互研修	そ の 他 (新任研修, 講習会, 全埋協等)
9		11 日 ・資料収集 「古墳時代中期の竪穴建物 跡から出土した鉄剣につ いて」 講師：内山敏行氏（公財 とちぎ未来づくり 財団埋蔵文化財セ ンター）	19 日 3 名	3～5 日 ・地山掘削及び土止め支保工作業 主任者技能講習 山崎 25・26 日 ・基礎課程研修第 3 期（実技） 鈴木・坪沼・土橋・関口・箕田 26・27 日 ・公社等連絡協議会第 3 部課程研 修 萩原
10			10 日 2 名 24 日 2 名	2 日 ・関東考古学フェア第 2 回実行委 員会（東京） 内堀 10・11 日 ・全埋協研修会（神戸市） 内堀・ 鈴木
10				30 日 ・埋文 50 周年記念事業実行委員 会
11			7 日 3 名 12 日 4 名	8 日 ・全埋協役員会（新潟市） 白田
12			17 日 3 名	3・4 日 ・公社等連絡協議会第 5 部課程研 修（県水戸生涯学習センター） 江原・内堀 21 日 ・第一種衛生管理者免許試験 根本 18 日 ・全埋協関東ブロック第 2 回協議 会（熊谷市） 白田・鈴木 18・19 日 ・職長、安全衛生責任者教育 鈴木 26 日 ・埋文 50 周年記念事業実行委員 会
1	31 日 ・救命救急講習会	27 日 ・調査課内研修 「盛土遺構の調査方法につ いて」 講師：青木敬氏（國學院大 教授）	16 日 6 名 23 日 6 名	21～24 日 ・奈文研文化財担当者専門研修「文 化財三次元計測課程」 根本
2	28 日 ・調査遺跡・奈文研研修等報 告会 ・全体反省会			19 日 ・関東考古学フェア第 3 回実行 委員会（東京） 内堀 28 日 ・埋文 50 周年記念事業実行委員 会
3				15 日 ・調査成果報告会 （県立図書館）

### 3 令和6年度調査遺跡の概要

#### (1) <sup>せきもとなかあわのじょうあと</sup> 関本中栗野城跡

遺跡の位置	茨城県北茨城市関本町関本中 2472 - 1 ほか 市の北東部、里根川右岸の標高約 60 m の山頂	
調査期間	令和6年4月1日～9月30日	
調査担当者	三浦裕介、根本佑、梶山雅彦	
遺跡の種類	城館跡	
面積及び現況	10,552㎡ (内 2,967㎡掘削調査) 山林	
遺跡の時代	中世	2万5千分の1「勿来」
検出遺構	曲輪跡 22 か所、虎口跡 2 か所、堀切跡 3 条、掘立柱建物跡 1 棟、柱穴列 1 条、 ピット群 1 か所、集石遺構 9 か所	
出土遺物	土師質土器 (小皿)、陶器 (甕)、磁器 (皿)、石器 (砥石)、金属製品 (火打金・鑿)、 銭貨 (寛永通宝・文久通宝)	
特記事項	丘陵の高低差を利用して、階段状に曲輪が配置されている。城の中央部の第1・2号曲輪跡では、投石用の集石を確認した。また、南側の第21号曲輪跡からは門と考えられる掘立柱建物跡を確認した。遺物は、在地の土師質土器のほか、常滑産の陶器や中国産の白磁皿が出土した。その他、江戸時代の銭貨が出土した。	

#### (2) <sup>なかもちみなみ</sup> 中道南遺跡

遺跡の位置	茨城県土浦市中字中道 887 ほか 市南部、花室川右岸の標高 13 ～ 25m の台地上	
調査期間	令和6年4月1日～8月31日	
調査担当者	坂本勝彦、近江屋成陽、飯泉達司 (4～7月) 植木貴志 (8月)	
遺跡の種類	集落跡	
面積及び現況	4,065㎡ 畑地、宅地、荒蕪地	
遺跡の時代	古墳～平安	2万5千分の1「土浦」
検出遺構	竪穴建物跡 49 棟 (古墳 8・奈良 6・平安 35)、掘立柱建物跡 2 棟 (平安)、土坑 84 基 (古墳 1・平安 3・不明 80)、柱穴跡 3 条 (不明)、炉跡 2 基 (不明)、ピット 64 基 (不明)	
出土遺物	土師器、須恵器、灰釉陶器 (皿・壺)、土製品 (土玉・管状土錘・支脚・紡錘車) 石器 (砥石)、 金属器 (塔鉢形合子蓋・鉄鏃・釘・刀子・鎌・鋏先)、鍛冶関連遺物 (椀状滓)	
特記事項	古墳時代中期から平安時代にかけての集落跡を確認した。古墳時代中期の竪穴建物跡では、初期竈を確認した。また、奈良・平安時代の竪穴建物跡からは鋏先や鎌などの農耕具が多数出土した。特に平安時代の竪穴建物跡内からは、全国的にも出土例が稀な銅製塔鉢形合子の蓋が出土した。	



(3) <sup>しみず</sup>清水遺跡

遺跡の位置 茨城県猿島郡境町大字塚崎字清水 2430 - 1 ほか  
町の北西端部、利根川左岸の標高約 13 m の低地上

調査期間 令和 6 年 9 月 2 日～7 年 1 月 31 日

調査担当者 三浦裕介、土橋智夫、植木貴志（9 月）  
平石尚和（10～1 月）

遺跡の種類 集落跡

面積及び現況 3,725㎡ 水田、畑地

遺跡の時代 縄文・古墳・平安

検出遺構 竪穴建物跡 42 棟（縄文 6・古墳 33・平安 3）、土坑 27 基（縄文 2・不明 25）、ピット 33 基（不明）、炉跡 2 基（不明）、柱穴列 2 条（不明）、溝跡 2 条（不明）、鍛冶工房跡 1 か所（平安）、ピット群 1 か所（不明）、遺物包含層 1 か所（縄文）

出土遺物 縄文土器、土師器、土製品（土偶・炉器台・土玉・管状土錘・炉石状土製品）、石器（打製石斧・砥石・剥片）、鍛冶関連遺物（鋳型・羽口・鉄滓・鍛造剥片）

特記事項 前年度からの継続調査で、古墳時代前期の大規模な集落を確認した。



2 万 5 千分の 1 「下総境」

(4) <sup>くぼだい</sup>久保台遺跡

遺跡の位置 茨城県笠間市本戸 901 - 2 ほか  
市の西部、稲田川右岸の標高 55～70 m の丘陵部  
斜面上

調査期間 令和 6 年 4 月 1 日～8 月 31 日

調査担当者 三浦裕介、土橋智夫、仙波亨

遺跡の種類 集落跡

面積及び現況 6,489㎡ 山林、荒蕪地

遺跡の時代 古墳～平安

検出遺構 竪穴建物跡 24 棟（古墳 12・平安 11・不明 1）、掘立柱建物跡 10 棟（平安 6・不明 4）、方形竪穴遺構 2 基（平安）、土坑 152 基（平安 4・不明 148）、井戸跡 1 基（平安）、柱穴列 2 条（平安・不明）、溝跡 8 条（不明）、塚 1 基（不明）


出土遺物 土師器、須江器、灰釉陶器（蓋・壺）、土師質土器、土製品（支脚）、石器（細石刃核・砥石）、石製品（有孔円板）、金属製品（鉄鏃・紡錘車・不明鉄製品）、銭貨（永樂通宝・寛永通宝）

特記事項 平安時代の遺構からは、墨書土器や風字硯、円面硯が出土しており、公的な建物跡が存在していた可能性がある。




2 万 5 千分の 1 「羽黒」

(5) <sup>こづるにし</sup>小鶴西遺跡

遺 跡 の 位 置	茨城県東茨城郡茨城町小鶴 1331 - 1 ほか 町の北西部、涸沼川左岸の標高約 6 m の微高地上	
調 査 期 間	令和 6 年 12 月 1 日～ 7 年 3 月 31 日	
調 査 担 当 者	三浦裕介、天野早苗、梶山雅彦	2 万 5 千分の 1 「小鶴」
遺 跡 の 種 類	集落跡、城館跡	
面積及び現況	1,447㎡ 畑地、宅地	
遺 跡 の 時 代	縄文～古墳・平安・中世	
検 出 遺 構	竪穴建物跡 12 棟（弥生 2・古墳 5・平安 5）、 土坑 102 基（縄文 4・弥生 2・不明 96）、溝跡 11 条（中世）、道路跡 2 条（中世）、 井戸跡 1 基（中世）、ピット群 4 か所（中世）	
出 土 遺 物	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、土師質土器、陶器、土製品（土玉・支脚）、石器（磨製石斧・尖頭器・紡錘車）、金属製品（刀子・釘・工具）、自然遺物（馬骨）	
特 記 事 項	弥生時代から中世まで、断続的に集落が営まれており、平安時代の竪穴建物跡からは、墨書土器が多数出土した。中世では、城館に伴う区画溝を確認した。	

(6) <sup>やたべじんばにし</sup>谷田部陣場西遺跡

遺 跡 の 位 置	茨城県つくば市谷田部字陣場 2430 ほか 市の南西部、谷田川と西谷田川に挟まれた標高約 22 m の斜面地	
調 査 期 間	令和 6 年 4 月 1 日～ 7 年 3 月 31 日	
調 査 担 当 者	坂本勝彦、坪沼利幸（8～3月）、鈴木肇（4～7月・10～11月）、萩原宏季、天野早苗（10～11月）、仙波亨（9～3月）、平石尚一（4～9月）、山本賢一郎、飯泉達司（11～3月）、鹿島直樹（8月）、植木貴志（4～7月）、関口翔太（4～10月）、簗田萌百	2 万 5 千分の 1 「谷田部」
遺 跡 の 種 類	集落跡	
面積及び現況	29,039㎡（うち 19,848㎡が調査終了） 荒蕪地	
遺 跡 の 時 代	縄文・古墳	
検 出 遺 構	竪穴建物跡 241 棟（縄文 200・古墳 41）、掘立柱建物跡 1 棟（古墳）、土坑 1668 基（縄文 1654・古墳 1・不明 13）、溝跡 2 条（不明）、炉跡 8 基（縄文）、柱穴列 5 条（不明）、ピット 741 基（縄文）	
出 土 遺 物	縄文土器、土師器、須恵器、土製品（耳栓・土器片円盤・土器片錘・勾玉・土玉・支脚・紡錘車）、石器（打製石斧・磨製石斧・石鏃・磨石・石皿・紡錘車）、石製品（大珠・勾玉・管玉・白玉）、金属製品（鎌・不明）	
特 記 事 項	縄文時代の集落跡は、中央の広場を取り囲むように竪穴建物跡と土坑群が環状にめぐる。楕円形の土坑から翡翠製の玉珠が出土し、墓域の可能性もある。古墳時代の集落跡は、4 世紀末から 6 世紀前葉のもので、北陸系の装飾器台が出土している。	

(7) <sup>にしみょう</sup>西明遺跡

遺跡の位置

茨城県筑西市鍋山字西明 651 - 2 ほか  
市の東部、小貝川と大川に挟まれた標高約 30 m の平坦な低台地上

調査期間

令和 7 年 2 月 1 日～3 月 31 日

調査担当者

坂本勝彦、土橋智夫、平石尚和

遺跡の種類

集落跡

面積及び現況

2,870㎡ 水田、畑地

遺跡の時代

縄文・古墳・中世

検出遺構

竪穴建物跡 2 棟（古墳）、掘立柱建物跡 1 棟（不明）、井戸跡 1 基（中世）、陥し穴 5 基（縄文）、土坑 25 基（不明）、溝跡 7 条（不明）、方形周溝状遺構 1 基（不明）、ピット 3 基（不明）

出土遺物

土師器、陶器、石器（石鏃）、金属製品（耳環・不明）

特記事項

古墳時代の集落跡を確認した。また、縄文時代と中世にも土地利用されていたことが、明らかとなった。



2万5千分の1「真壁」

(8) <sup>こほうち</sup>古房地遺跡

遺跡の位置

茨城県日立市大みか町 4 丁目 156 ほか  
市の南東部、茂宮川左岸の標高 10 ～ 20 m の海岸段丘上

調査期間

令和 6 年 4 月 1 日～7 月 31 日

調査担当者

三浦裕介、盛野浩一、坪沼利幸

遺跡の種類

集落跡

面積及び現況

1,403㎡ 宅地、工場敷地

遺跡の時代

古墳～平安

検出遺構

竪穴建物跡 29 棟（古墳 1・奈良 2・平安 26）、掘立柱建物跡 1 棟（平安）、土坑 25 基（不明）、ピット 144 基（不明）、溝跡 4 条（不明）

出土遺物

土師器、須恵器（双耳坏）、石器（砥石・紡錘車未製品）、金属製品（鎌・刀子・鉋・野書針・鉄素材）、銭貨（寛永通宝）、自然遺物（馬骨）

特記事項

奈良・平安時代を中心とした集落跡で、西側に竈を付設した多くの竪穴建物跡を確認した。「佐都郷」の墨書土器（高台付皿）や双耳坏、様々な鉄製品が出土した。



2万5千分の1「日立南部」

(9) <sup>てがますがた</sup>手賀升形遺跡

遺跡の位置 茨城県行方市手賀字升形 4358 番 3  
市の中央部、標高約 30 m の台地上

調査期間 令和 6 年 8 月 1 日～10 月 31 日

調査担当者 三浦裕介、盛野浩一、飯泉達司

遺跡の種類 交通遺跡

面積及び現況 1,248㎡ 畑地、宅地

遺跡の時代 不明

検出遺構 溝跡 4 条（不明）

出土遺物 縄文土器、須恵器、磁器

特記事項 後世の攪乱が著しく、若干の硬化面を側溝脇で確認できたことから、道路跡の一部と推定した。溝内から遺物が出土していないため、道路の時期を確定できなかった。



2 万 5 千分の 1 「常陸玉造」

(10) <sup>ほうばら</sup>鳳原遺跡

遺跡の位置 茨城県牛久市島田町 1422 - 11 ほか

調査期間 市の南東部、小野川左岸の標高 22 ～ 26 m の台地上

調査担当者 令和 6 年 4 月 1 日～7 年 3 月 31 日

坂本勝彦、山崎絵美子、鈴木肇（8～9 月）、鹿島直樹（4～7 月・10～3 月）

遺跡の種類 集落跡

面積及び現況 10,614㎡ 畑地

遺跡の時代 古墳～平安時代

検出遺構 竪穴建物跡 86 棟（古墳 26・奈良 14・平安 40・不明 6）、掘立柱建物跡 10 棟（奈良 1・平安 2・不明 7）、鍛冶工房跡 1 棟（奈良）、鍛冶炉跡 1 基（不明）、大型円形土坑 1 基（奈良）、土坑 204 基（古墳 1・奈良 8・平安 11・不明 184）、溝跡 18 条（不明）、柱穴列 2 条（不明）、遺物包含層 1 か所（平安）

出土遺物 縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器（瓶）、土製品（紡錘車・臼玉・土器片・土玉・支脚）、鍛冶関連遺物（羽口）、石器（ナイフ形石器・磨製石斧・石鏃・尖頭器・磨石・紡錘車・砥石・剥片）、石製品（剣形模造品・有孔円板・臼玉）、金属製品（鉄斧・貴金具・刀子・鎌・釘・鉄鏃・巡方・鉈尾・馬具・耳環・石突・火鋏）、鍛冶関連遺物（鉄滓・鍛造剥片・粒状滓）

特記事項 古墳時代から平安時代にかけての竪穴建物跡や掘立柱建物跡、鍛冶工房跡を確認した。古墳時代後期の竪穴建物跡の中に、煙道部が長い竈を確認した。鍛冶工房跡からは、複数の炉や廃滓用の土坑を確認したことから、長期間操業していたと考えられる。



2 万 5 千分の 1 「牛久」

(11) <sup>ねかた</sup>根方遺跡・<sup>すわじいん</sup>諏訪寺院跡

遺跡の位置 茨城県稲敷郡阿見町追原 1535 - 1 ほか  
町の東部、清明川左岸の標高約 25 m の台地上

調査期間 令和 6 年 9 月 1 日～ 7 年 3 月 31 日

調査担当者 三浦裕介、皆川貴之、鹿島直樹（9 月）、梶山雅彦（10  
～ 11 月）、鈴木肇（12 ～ 3 月）



2 万 5 千分の 1 「木原」

遺跡の種類 集落跡、社寺跡

面積及び現況 2,169㎡ 畑地、水田、山林

遺跡の時代 縄文・古墳～平安・近世

検出遺構 基壇建物跡 1 棟（奈良～平安）、竪穴建物跡 9 棟（古墳 4・奈良 2・平安 2、不明 1）、  
掘立柱建物跡 8 棟（奈良～平安）、柱穴列 3 条（奈良～平安）、土坑 19 基（縄文 1・奈  
良～平安 3・不明 15）、溝跡 10 条（奈良～平安 3・不明 7）、ピット群 1 か所（不明）、  
瓦溜り 1 か所（奈良～平安）、遺物包含層 1 か所（奈良～平安）、整地層 1 か所（奈良～  
平安）

出土遺物 縄文土器、土師器、須恵器、土製品（土器片・土玉）、石器（砥石）、石製品（礎石）、  
金属製品（鎌・刀子・釘）、瓦（軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦・熨斗瓦・隅切瓦）

特記事項 寺院跡を構成する基壇建物跡、掘立柱建物跡、区画溝等を確認した。基壇北辺は外装が  
瓦積基壇であることを確認した。基壇建物跡・掘立柱建物跡の軒方向や瓦の出土状況か  
ら少なくとも 3 時期の変遷が想定できる。

(12) <sup>こがねい</sup>小金井古墳群

遺跡の位置 茨城県猿島郡境町大字長井戸字小金井 830  
町の北部、旧長井戸沼東岸の標高約 16 m の台地上

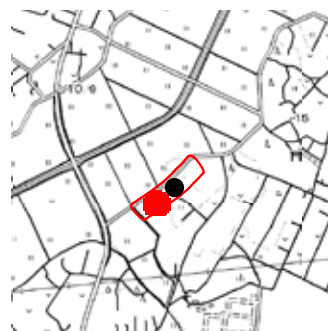
調査期間 令和 6 年 11 月 1 日～ 7 年 3 月 31 日

調査担当者 三浦裕介、盛野浩一、関口翔太

遺跡の種類 集落跡、墳墓

面積及び現況 1,977㎡（うち 988㎡が調査終了） 山林

遺跡の時代 旧石器・縄文・古墳



2 万 5 千分の 1 「下総境」

検出遺構 古墳 5 基（古墳）、竪穴建物跡 2 棟（古墳）、土坑 9 基（縄文 1・不明 8）、溝跡 4 条（不明）、井戸跡 1 基（不明）、石器集中地点 1 か所（旧石器）

出土遺物 縄文土器、土師器、石器（ナイフ形石器・尖頭器・細石刃・搔器・石鏃・磨石・石皿・剥片）

特記事項 4 世紀中葉の方墳群を確認した。同時期の竪穴建物跡が墓域で確認されたことや柱穴が  
無い等から竪穴建物跡は特殊な建物と考えられる。また、旧石器の石器集中地点を確認  
した。

## 4 令和6年度整理遺跡の概要

委託者	遺跡名	調査面積・整理期間等	遺跡の概要	主な遺構		主な遺物
茨城県	国土交通省	東田中遺跡 茨城県石岡市大字東田中字 貝柄 823 番地ほか 5,180㎡ 令和6.8.1～令和7.3.31 江原美奈子 吹野富美夫 根本佑  (未刊行)	縄文時代中期中葉から後期前葉、古墳時代前期から後期、平安時代の集落跡を確認した。縄文時代の竪穴建物跡と土坑からは多量の縄文土器とともに、網の錘である土器片錘が多量に出土したことから、漁労を生業活動の主体にしていたと推定される。また、平安時代の竪穴建物跡からは、仏教信仰が定着していたことを示す小形銅製仏像が出土している。	竪穴建物跡 土坑 炉跡 ビット群 溝跡 道路跡 粘土採掘坑 地点貝塚	44 棟 1,192 基 3 基 4 か所 11 条 3 条 9 基 1 か所	縄文土器（深鉢・鉢・浅鉢・両耳壺）、土師器（坏・高坏・埴・甕）、須恵器（甗・甕）、土製品（土器片錘・土器片円盤）、石器（石鏃・打製石斧・磨製石斧・磨石・敲石・石皿）、金属器（刀子）、金属製品（小形銅製仏像）
	下大賀遺跡	茨城県那珂市下大賀字静賀 1,945 番地ほか 7,044㎡ 令和6.4.1～令和6.10.31 島田和宏  (第 475 集)	古墳時代中期から後期初頭と奈良・平安時代の集落跡を確認した。古墳時代の竪穴建物跡は、調査区の北部に集中している。奈良・平安時代の竪穴建物跡は、調査区の中央部から南部にかけて散在しており、これまでに報告された当時代の集落における外縁部の分布状況を示していると推定される。	竪穴建物跡 方形竪穴遺構 井戸跡 土坑 溝跡 柱穴列 ビット群	24 棟 15 基 7 基 228 基 12 条 1 条 3 か所	弥生土器（高坏・広口壺）、土師器（坏・脚付坏・高台付坏・碗・皿・甕・甗・ミニチュア土器・手捏土器）、須恵器（坏・高台付坏・蓋・盤・甗・甕・コップ形土器）、灰釉陶器（瓶カ）土師質土器（皿・火鉢）、陶器（碗・皿・甕）、土製品（管状土錘・紡錘車）、石器（石鏃・打製石斧・磨石・敲石・台石・紡錘車・砥石）、石製品（管玉・有孔円板・剣形模造品・支脚）、金属製品（鉄剣・刀子・鎌・釘・火打金・鋳カ・不明工具）、銭貨（熙寧元寶・皇宋通寶カ・寛永通宝）、鉄滓、自然遺物（人骨）
	下大賀遺跡	茨城県那珂市下大賀 910 番地 7 ほか 4,162㎡ 令和 6.12.1～令和7.3.31 近江屋成陽  (未刊行)	弥生時代後期前葉の土坑や古墳時代後期の古墳、奈良・平安時代の竪穴建物跡、鎌倉時代以降の方形竪穴遺構、井戸跡、土坑、道路跡などを確認した。道路跡は文献資料によると鎌倉・室町時代の「依上道」、江戸時代の「南郷道」の一部である可能性がある。	竪穴建物跡 方形竪穴遺構 古墳 井戸跡 土坑 道路跡 溝跡 柱穴列 ビット群	20 棟 14 棟 1 基 2 基 228 基 1 条 12 条 1 条 4 か所	土師器（坏・高台付坏・皿・甕・甗）、須恵器（坏・高台付坏・長頸瓶・甕）、灰釉陶器（瓶）、土製品（管状土錘・紡錘車）、石器（砥石）、石製品（支脚）、銭貨（緡銭）、金属製品（刀子・鎌・鋌）
	鎌田遺跡	つくばみらい市南太田 278 番地 2 ほか 4,818㎡ 令和6.4.1～令和7.3.31 皆川貴之 櫻井明理 根本佑  (未刊行)	縄文時代・古墳時代から平安時代の集落跡と室町時代の溝跡を確認した。縄文時代は、中期中葉が主体で、竪穴建物跡や土坑が重複して広がっていることを確認した。奈良・平安時代は大型竪穴建物が調査区北側、掘立柱建物が調査区南側にまとまっていることや、掘立柱建物は全て南北棟の側柱建物であることなどから、計画的に配置されていたことがうかがえる。	竪穴建物跡 掘立柱建物跡 溝跡 土坑 ビット群 炉跡 柱穴列 遺物包含層	56 棟 14 棟 7 条 1,066 基 4 か所 2 基 9 条 1 か所	縄文土器（深鉢・浅鉢・有孔罌付土器）、土師器（坏・高台付坏・甕・甗）、須恵器（坏・高台付坏・蓋・盤・高盤・甕・鉢・甗）、土製品（土器片錘・土器片円盤・土玉・支脚）、石器（石鏃・打製石斧・磨製石斧・磨石・敲石・凹石・石皿・紡錘車・砥石）、金属製品（刀子・鎌・釘・鏃・鋤先）、自然遺物（貝・骨片）



委託者	遺跡名	調査面積・整理期間等	遺跡の概要	主な遺構		主な遺物
茨城県	三條院城跡	つくばみらい市南太田 420 番地 5 ほか 432㎡ 令和6.4.1～令和7.3.31 皆川貴之 櫻井明理 根本佑  (未刊行)	縄文時代中期の堅穴建物跡と室町時代の城跡を確認した。調査区北東側斜面部で帯曲輪跡や堀跡を、郭の平坦部で方形堅穴遺構や地下式坑などを確認した。	堅穴建物跡 方形堅穴遺構 地下式坑 堀跡 ピット群 土坑 帯曲輪跡 道路跡 土橋状遺構 整地遺構	1棟 3基 2基 1条 1か所 17基 1か所 1条 1か所 1か所	縄文土器(深鉢)、土師器(坏・甕)、須恵器(坏・高台付坏・蓋・盤)、土師質土器(皿・内耳鍋)、陶器(天目茶碗・甕・播鉢)、磁器(碗・蕎麦猪口)、石器(石鎌・磨石・敲石・石臼・砥石)、金属製品(銅鉢・煙管)、銭貨(寛永通宝)
	島名本田遺跡	つくば市島名字本田 1,092 番地 ほか 26,774㎡ 令和6.4.1～令和7.3.31 田村雅樹 天野早苗 櫻井明理  (第476集)	遺構の主体は溝と堀などで区画した中・近世の屋敷跡である。計画性のある区画内からは、掘立柱建物跡と井戸跡をはじめ、数多くの土坑とピット群などを確認した。また、近接する島名熊の山遺跡にも屋敷跡が広がっていることが明らかとなった。	堅穴建物跡 掘立柱建物跡 方形堅穴遺構 地下式坑 段切り状遺構 整地遺構 井戸跡 道路跡 溝・堀跡 柱穴列 炉跡 土坑墓 火葬施設 陥し穴 土坑 ピット群	20棟 17棟 11棟 24基 1か所 4か所 174基 2条 183条 10条 12基 34基 3基 1基 1,935基 50か所	縄文土器(深鉢)、土師器(坏・高台付皿・鉢・甕・甔)、須恵器(坏・高台付坏・蓋・捏鉢・長頸瓶・甕)、灰釉陶器(壺)、土師質土器(皿・播鉢・香炉・風炉・内耳鍋・甕)、瓦質土器(播鉢・火鉢)、陶器(碗・天目茶碗・皿・水滴・花瓶・鉢・播鉢・甕)、磁器(碗・皿)土製品(羽口・土鈴)、石器(砥石・硯・石臼・茶臼)、石製品(五輪塔・宝篋印塔・板碑)、木製品(椀・皿・曲物・羽子板・鍬・臼・桶・下駄・杓文字・包丁柄・杭)、金属製品(刀子・包丁刃・権・鉄砲玉・釘・煙管)、銭貨(永楽通寶・寛永通寶・文久通寶)、自然遺物(馬骨・種子)
	島名境松遺跡	つくば市島名境松 3,766 番地 2 ほか 32,082㎡ 令和5.4.1～令和6.3.31 吹野富美夫  (第477集)	埋没谷の南部に営まれていた縄文時代中期後葉の集落は、中期末葉から後期初頭になると調査区の台地全域に拡大し、後期前葉には再び埋没谷の南部に縮小し終焉を迎えることを確認した。古墳時代の集落跡と古墳は、埋没谷の北側に位置している。	石器集中地点 堅穴建物跡 陥し穴 炉跡 土坑 土器埋設遺構 ピット群 遺物包含層 古墳 溝跡 柱穴列	1か所 79棟 14基 21条 733条 1基 1か所 1か所 1基 5条 1条	縄文土器(深鉢・鉢・浅鉢・注口土器・両耳壺・釣手土器)、土師器(坏・高坏・埴・甕)、須恵器(高坏)、土製品(耳飾り・土器片円盤)、石器(2次加工のある剥片・石核・剥片・搔器・石鎌・石錘・打製石斧・磨製石斧・磨石・敲石・石皿)、石製品(白玉)、銭貨
	下河原崎谷中台遺跡	つくば市下河原崎字谷中台 696 番地 ほか 24,652㎡ 令和6.5.1～令和6.9.30 天野早苗  (第478集)	旧石器時代から江戸時代までの複合遺跡である。旧石器時代の石器製作跡からは角錐状石器などからなる石器群を確認し、県内でも屈指の規模である。また、縄文時代早期の炉穴群、古墳時代の堅穴建物跡や江戸時代の炭焼窯跡などの遺構も確認し、断続的な土地利用の状況が明らかになった。	堅穴建物跡 陥し穴 炉穴 土坑 溝跡 炭焼窯跡 石器集中地点 炭化物集中地点 焼土集中地点 遺物包含層 遺物集中地点	18棟 9基 60基 608基 4条 3基 7か所 1か所 1か所 2か所 1か所	縄文土器(深鉢・注口土器)、土師器(坏・埴・高坏・鉢・壺・甕・甔・高坏状装飾器台)、土製品(土玉・支脚)、石器(ナイフ形石器・角錐状石器・搔器・削器・二次加工のある剥片・微細剥離痕のある剥片・石核・剥片・砕片・砥石・片刃石器・三角錐形石器・スタンブ形石器・石鎌・敲石・磨石)、石製品(白玉・有孔円板・剣形模造品・勾玉)、ガラス製品(勾玉)
	下河原崎高山古墳群	つくば市下河原崎字ハツ割 514-4 番地 ほか つくば市下河原崎字三夜山 460-1 2,749㎡ 令和6.5.1～令和6.9.30 天野早苗  (第478集)	縄文時代から平安時代まで断続的に集落が営まれており、古墳時代・平安時代には墓域として土地利用がされていた。また、下河原崎高山古墳群では、平成28年度に調査した第18号墳の周溝の一部を確認した。	堅穴建物跡 炉穴 土坑 火葬墓 古墳	6棟 2基 139基 1基 1基	縄文土器(深鉢)、土師器(坏・碗・高坏・鉢・壺・甕・甔)、須恵器(坏・高坏・鉢・甕・甔・壺)、土製品(支脚)、石製品(白玉)

委託者	遺跡名	調査面積・整理期間等	遺跡の概要	主な遺構		主な遺物
茨城県	八反遺跡	茨城県日立市国分町1丁目 95-3番地ほか 728㎡ 令和6.9.1～令和6.11.30 近江屋成陽  (第479集)	奈良時代から平安時代にかけての集落跡を確認した。奈良・平安時代ともに竈に凝灰質泥岩の切り石を使った竪穴建物跡や、平安時代の鉄鍋を使用した炉跡などを確認した。	竪穴建物跡 掘立柱建物跡 土坑 炉跡 溝跡 柱穴列	7棟 3棟 73基 1基 4条 2条	土師器(坏・甕)、須恵器(坏・高盤・長頸瓶・甕)、灰釉陶器(瓶)、土製品(管状土錘・紡錘車)、石器(砥石)、金属製品(刀子・鎌・鍋)
	鶴ヶ居貝塚	茨城県行方市山田2,992番地3ほか 6,335㎡ 令和7.1.1～令和7.3.31 根本佑 島田和宏  (未刊行)	縄文時代、古墳時代の集落跡を確認した。縄文時代中期中葉の土坑群が主体であり、環状集落の一部分であると考えられる。土坑の覆土中には地点貝塚が形成されていた。	竪穴建物跡 土坑 炉跡 陥し穴 溝跡 ピット群	6棟 477基 5基 4基 2条 6か所	縄文土器(深鉢・浅鉢・壺)、土師器(坏・甕)、石器(打製石斧・磨製石斧・磨石・凹石・石鏃・石錘)、骨角器(ヤス)、自然遺物(貝殻・魚骨)
	籠沼遺跡	茨城県常総市坂手町字籠場 2,893番地2ほか 4,220㎡ 令和6.11.1～令和7.2.28 島田和宏  (第480集)	縄文時代、奈良時代、平安時代、江戸時代の集落跡を確認した。縄文時代前期前半の竪穴建物跡には地点貝塚が形成されていた。また、奈良時代の火葬墓のほか、平安時代の竪穴建物跡なども確認した。	竪穴建物跡 掘立柱建物 土坑 井戸跡 溝跡 柱穴列 ピット群 火葬墓	11棟 2棟 81基 1基 4条 3条 4か所 1基	縄文土器(深鉢)、土師器(坏・高台付坏・粗製鉢・甕)、須恵器(短頸壺・甕)、灰釉陶器(瓶)、土師質土器(皿・播鉢・焙烙)、陶器(碗・播鉢)、磁器(碗)、石器(磨石・凹石・砥石)、金属製品(刀子・小刀・釘・カ・不明工具)、銭貨(寛永通寶)、製鉄関連遺物(鉄滓・流動滓・カ・炉壁カ)、焼成人骨、自然遺物(貝殻)
	籠場遺跡	茨城県常総市坂手町字籠場 2,907番地2ほか 282㎡ 令和6.11.1～令和7.2.28 島田和宏  (第480集)	縄文時代の竪穴建物跡や不明遺構などを確認した。	竪穴建物跡 土坑 溝跡 柱穴列 不明遺構	1棟 11基 1条 1条 1か所	縄文土器(深鉢)、須恵器(甕)、石器(片刃石器・石皿)、金属製品(不明鉄製品)、銭貨(寛永通寶)
	談義所遺跡	坂東市弓田字腰巻309番地の一部ほか 3,038㎡ 令和6.4.9～令和6.12.31 江原美奈子  (第481集)	縄文時代中期中葉から晩期中葉の集落跡と、古墳時代中期の集落跡、及び16世紀後半から18世紀代の集落跡を確認した。特に縄文時代の集落では、中央の谷を囲む盛土遺構と晩期の掘立柱建物跡、土坑墓などが確認でき、縄文時代後晩期の集落構造を考える上で貴重な資料である。	竪穴建物跡 掘立柱建物跡 土坑 土器埋設遺構 井戸跡 溝跡 柱穴列 盛土遺構 削平部包含層 ピット群 不明遺構	25棟 8棟 862基 1基 3基 1条 1条 1条 1か所 1か所 4か所 2基	縄文土器(深鉢・浅鉢・鉢・台付鉢・壺・注口・有孔罎付・蓋・ミニチュア・製塩土器)、土師器(埴・高杯・甕)、土師質土器(皿・鉢・内耳鍋)、瓦質土器(内耳鍋・播鉢)、陶器(皿)、土製品(土偶・土版・土錘・土器片円盤・耳飾り・有孔円盤・土玉)、石器(有舌尖頭器・細石刃核・石鏃・石匙・打製石斧・磨製石斧・石皿・磨石・敲石・石錘・砥石・二次加工のある剥片・石核)、石製品(岩版・玉・石棒・石剣)、銭貨(天禧通寶)、鉄滓
	長丁遺跡	坂東市弓田字長丁672番地の一部ほか 4,526㎡ 令和6.4.1～令和6.12.31 江原美奈子  (第481集)	縄文時代中期後葉の集落跡と、16世紀後半から18世紀代の集落跡を確認した。	竪穴建物跡 掘立柱建物跡 方形竪穴遺構 井戸跡 土坑 炉跡 溝跡 遺物包含層	4棟 1棟 2棟 6基 417基 2基 9条 1か所	縄文土器(深鉢)、土師質土器(皿・内耳鍋・焙烙・鉢・火鉢)、瓦質土器(鍋・火鉢・香炉)、陶器(小杯・碗・天目茶碗・皿・播鉢・瓶・香炉・合子・水注・甕)、磁器(碗・猪口)、土製品(土器片円盤・土器片錘・土人形・首人形・羽口)、石器(石鏃・磨製石斧・打製石斧・磨石・石皿・敲石・砥石・石臼・茶臼、石核・剥片)、石製品(石棒・石剣・宝篋印塔)、銭貨(熙寧元寶)、鉄滓